

<b>形容詞</b>		イ形容詞とナ形容詞に分類される。 □イ形は和語が多く造語力が低いため、多くはない。 ナ形容詞は国語文法では形容動詞。 □ナ形は漢語が多く、造語力が強くて多い。		□外来語（イ形）ナウイ/グロイ/エロイ （ナ形）スマートな/カラフルな/ラッキーな	
基本性質	□述語になる。	お寿司は美味しいです。		□接続詞 後続可能	猫がかわいいので、家を出たくない。
	□名詞や述語を修飾する。	美味しい料理があります。		□モダリティ 後続可能	あの猫はかわいいに違いない。
	□活用する。	美味しくなく。美味しかった。		□アスペクトの対立無し	アスペクトは動詞のみで対立。（夕形-ル形）
	□動詞を修飾する	美味しく食べます。		□程度副詞に修飾される	<b>とても</b> かわいい猫がいる。
□形容詞の語順	[種類/数量]	[主観評価]	[属性(大小/色彩/新旧)]	様々な 新しい 建物がある。	
	様々な/おびたしい/多くの	良い/悪い/素晴らしい	赤い/白い/大きい/新しい/古い	悪くて 古い 建築物が並ぶ。	
□形容詞同士の接続	大きい+かわいい+猫 = <b>大きくてかわいい猫</b> <b>かわいくて</b> 元気な猫。 <b>元気で</b> かわいい猫。 <b>元気で</b> 活発な猫    雑種で小型の猫 (NでNの)				
イ形容詞とナ形容詞の相違	暖か	い	気候	具体的	転成名詞    イ形容詞+「さ」：派生接辞 寒い        寒さ        苦しさ イ形容詞+「み」：派生接辞 痛い        痛み        (感覚系) イ形容詞+「け」：派生接辞 寒い        寒け ナ形容詞+「さ」：派生接辞 賑やか      賑やかさ    便利さ
	暖か	な	気候	抽象的	
動詞「違う」の誤用	動詞	イ形容詞	ナ形容詞		転成その他 食べる(動詞)-食べ方(名詞) 春(名詞)-春めく(動詞) ※転成 = 品詞転換 ※派生接辞 = 品詞を変える接辞 ※屈折接辞 = 文法関係変化の接辞 食べる-食べた(過去)
違う = 動詞である	違えます	違いです	違だです		
英語 different 形容詞	違って	違って	違な		
誤用が多い	違う	違いの	違で		
名詞としての違う	違わない	違くない	違でない		
□イ形容詞とナ形容詞否定形の混同	違った	違かった	違だった		□形容詞「ない」否定助動詞「ない」 ここには本が <b>ない</b> 。    形容詞「ない」存在    「ぬ」に置き換え不可 この本は読みたく <b>ない</b> 形容詞述語    「ぬ」に置き換え不可 彼は本を読ま <b>ない</b> 。    助動詞「ない」    「ぬ」に置き換え可能 走ら <b>ない</b> と遅れる。    助動詞「ない」    「ぬ」に置き換え可能
	違えば	違ければ	違であれば		
「じゃない」の分類	「高くない *高いじゃない」「安かった *安いだった」 イ形容詞の否定形 = 「くない」 ナ形容詞の否定形 = 「でない/じゃない/ではありません」 便利でない/便利じゃない/便利ではありません。				
「よい」と「いい」	<b>モダリティ：驚きや非難を表す</b> [気づかせ]あるじゃない [確認]彼、待っているじゃない。 [強調]有名じゃない [非難]言ったじゃない 「だろう/でしょ」に言い換え可能 <b>名詞述語「だ」の否定形</b> 学生じゃない。猫じゃない				
	良い-良くない- <b>いい</b> -良ければ	いい車		遠い/近い	遠くの店に行く/ <b>近くの</b> 店に行く 駅からは <b>遠い</b> 。 駅からは <b>近い</b> 。
	良い-良くない- <b>良い</b> -良ければ	良い車		多い	<b>多く</b> の人がいる。 人が <b>多い</b> 。

<b>イ形容詞</b>	述語の形と連体形がどちらも「～い」となる。 イ形容詞に「ダ体」「デアル体」は使えない。						語尾が「～い」「～しい」と2種類ある。 活用は1種類で、「い」を取った部分が語幹になる。						命令形はない。 終止形連体形が同じ	
	□連体形：名詞を修飾 「～い」となる。 この公園は <b>広い</b> 。						色彩語彙：白い/黒い/赤い/青いの4つ。 黄色い/茶色の2つは色がつく。 「連用形」 (○) すごくかわいい[連用形] (×) すごいかわいい[連体形] (○) 早く食べる[連用形] (×) 早い食べる[連体形] すごく=用言(動詞/形容詞)接続。 すごい=体言(名)接続。							
	□述語になる形 「～い」となる。 <b>広い</b> 公園がある。													
	□「ダ体」「デアル体」が使えない。 *寒いだ* 寒いである。[誤用多い]													
□「です」は容認されている。終助詞を伴う <b>寒い</b> です。 <b>赤い</b> です <b>か</b> 。[よ/ね]														
<b>属性</b>	大きい	かわいい	新しい	正しい	いい	悪い	冷たい	難しい	易しい	高い	低い	安い	冷たい	
	白い	濃い	薄い	近い	遠い	早い	遅い	多い	少ない	重い	軽い	明るい	位	
<b>感情感覚</b>	寒い	暑い	面白い	美味しい	楽しい	悲しい	甘い	辛い	くさい	欲しい	かゆい	痛い	だるい	

<b>イ形容詞の活用</b>	語幹	未然形	連体形	ナイ形	連用形	テ形	タ形	バ形	命令/意向	否定形：くない
	寒い	寒かろう	寒い	寒くない	寒く	寒くて	寒かった	寒ければ	無し	
	さむ	かろう	い	くない	く	くて	かった	ければ		

<b>ナ形容詞</b>	述語になる形は「だ」で連体形は「な」になる。 ナ形容詞では「ダ体」「デアル体」が使える						語幹の独立性が高く語幹で終止可能。 活用は1種類。「な」を取った部分を語幹として活用する						命令形はない。 終止形と連体形が違う	
	□連体形：名詞を修飾 「～な」となる。 <b>きれいな</b> 家がある。						□会社が嫌で辞めました。ナ形容詞「嫌だ」が「嫌で」に変化した例 □名詞的形容詞：「不思議な」=「不思議の」 □副詞的用法：「特別寒い」 □ナ形容詞は語幹で終止可能。とてもきれい。彼は元気？ ここはとても賑やか。 □N+な+N 大人な対応/ワインな気分/正月な感じ/味な事を言うね。 □ナ形容詞と名詞の見分け方。連体形(名詞接続)で判断する。 この道具は便利だ。 <b>便利</b> な道具 <b>ナ形容詞</b> この道具はドイツ製だ。 <b>ドイツ製</b> の道具 <b>名詞</b>							
	□述語になる形 「～だ」となる。 <b>あの</b> 家は <b>きれい</b> だ。													
	□「ダ体」「デアル体」が使える <b>彼は</b> 元気だ。彼は元気である。													
□「です」は使える、 <b>彼は</b> 元気 <b>です</b> 。														
□接続詞「けど」接続は[辞書形] <b>便利</b> だ <b>けど</b> <b>高い</b> * <b>便利</b> <b>けど</b> <b>高い</b>														
□和語のナ形容詞=好きな/嫌いな/静かな/賑やかな/上手な/下手な/幸せな														
<b>属性</b>	静かだ	賑やかだ	有名だ	親切だ	元気だ	暇だ	素敵だ	便利だ	複雑だ	簡単だ	大切だ	丈夫だ	無理だ	
	無駄だ	心配だ	不便だ	必要だ	十分だ	編だ	駄目だ	楽しみだ	丁寧だ	危険だ	邪魔だ	色々だ	特別だ	
<b>感情</b>	好きだ	嫌いだ	得意だ	苦手だ	幸せだ	ナ形容詞と名詞の両形がある：元気な/元気の 自由な/自由の 平和な/平和の								

<b>ナ形容詞の活用</b>	語幹	未然形	連体形	ナイ形	連用形	テ形	タ形	バ形	命令/意向	否定形：でない
	静かだ	静かだろう	静かな	静かでない	静かに	静かで	静かだった	静かであれば	無し	じゃない
	しずか	だろう	な	でない	に	で	だった	であれば		ではありません

